続きまして、これまでの活動への感謝とこれからの更なる活動への新たな船出としまして、ケーキ入刀を行いました。
ことしは、９月に乗船見学をさせていただいた、JAMSTECの地球深部探査船「ちきゅう」と海上自衛隊　南極観測船　砕氷艦「しらせ」をデザインしたデコレーションケーキです。

「ケーキ入刀！と参加者の皆さまとの掛け声を合図に無事に入刀しました。

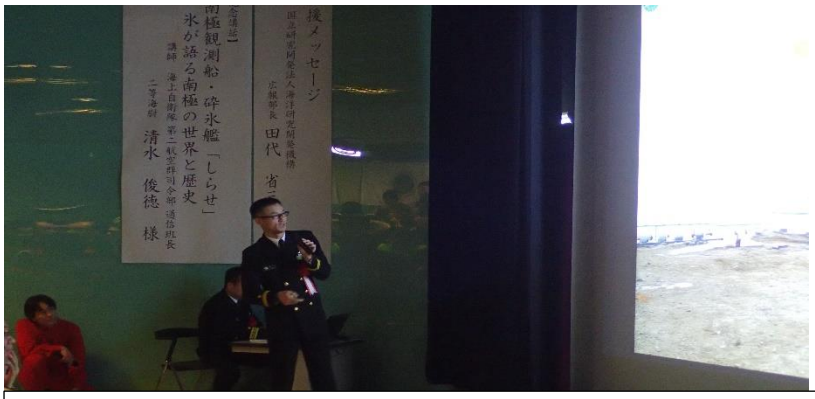
ケーキ入刀後、記念撮影。大きな拍手と歓声が沸きました。

続きまして、JAMSTEC広報部 部長 田代 省三 様 より、マリエント「ちきゅう」たんけんクラブへ応援メッセージと題しお話を頂きました。

田代様からは、まず、たんけんクラブへのお祝いの言葉と、たんけんクラブと共に取り組んできた活動の紹介をしていただきました。田代様は、発足当時から活動を支え、応援してきてくださった方です。さらに、“JAMSTEC１０大トピックス”と題し、２０１７年にJAMSTECが取り組んできた様々な研究やその成果等を紹介していただきました。中には、八戸沖で発見された長寿の微生物についてのお話、マリアナ海溝の最深部に生物はいるのかを探る調査について等、どれも目を引く話題に、会員たちも目を輝かせて聞き入っていました。

続いて、海上自衛隊　第二航空群司令部　通信班長　清水　俊徳　様から、南極観測船 砕氷艦「しらせ」 ～氷が語る南極の世界と歴史～　と題して記念講話をいただきました。

講話前には、小峯群司令より、清水様のご紹介を頂きました。



清水様からは、「しらせ」の役割や、南極での活動について、南極の環境についてをクイズを交えてお話いただき、楽しく学びました。最後には、制服や、階級、仕事の内容についても詳しく教えていただきました。

最後に、参加者の皆さまと記念撮影を行い、閉式いたしました。

“これからも頑張っていこう！”という気持ちを込めて、参加者の皆さんと一斉に「エイエイオー！」の力強い掛け声で、これからの活動へ向け気持ちを新たにしました。

式典終了後、クラブ員達は５階展望ホールにおいてレポート作成を行いました。

レポート作成後、「ちきゅう」「しらせ」のケーキを美味しくいただきました。

　最後になりましたが、御出席を賜りましたご来賓の皆様、たんけんクラブ会員の皆様並びに保護者の皆様、本式典にご協力を賜りましたJAMSTEC並びに海上自衛隊の皆様、お忙しい中、御出席いただき誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

　クラブ発足１０周年の節目を迎えるにあたり『マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・ジュニア』・『マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニア』ともにより一層充実した活動となりますよう頑張って参ります。

今後とも変わらぬご支援・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。